

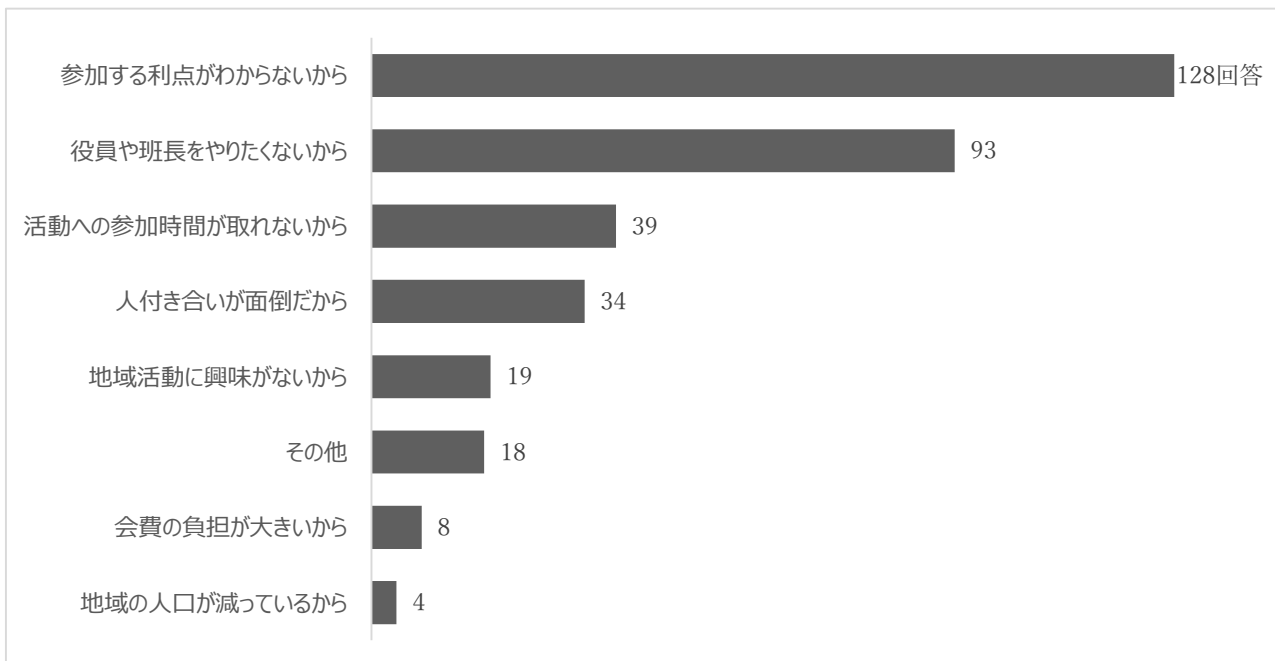
2024 年度 総合型選抜 事前課題型入試  
家族・地域支援学科「事前課題」

『共助』とは、近所やコミュニティなど周りの人たちが協力してお互いを助け合うことを言います。以下の新聞記事を読んで、あなたは今後の『共助』のあり方についてどのように考えますか。共助の長所と短所とともに、あなたの考えを 800 字以内で記述してください。

「町内会」「区会」などとも呼ばれ、全国に約 30 万ある自治会。その運営方法や活動内容は、法律などで定められているわけではない。多くは任意団体で、その区域に住む人であれば誰でも加入、脱退できる。＜中略＞

行事を通じた住民同士の親睦、災害時の助け合い、高齢者や子どもの見守りなど、活動は幅広い。広報誌の配布やポスター掲示、国税調査の調査員や民生委員などの推薦、募金活動など、自治体からの業務委託も受けている。＜中略＞

課題は、加入率の低下と担い手不足だ。624 市区町村を対象にした調査で、政令指定都市では 2010 年度の自治会加入率は 77%だったが、2020 年度には 70%に下がった。集合住宅を中心にした未加入者や役員ができない高齢者が増えたことなどが主な理由だ。共働きや一人暮らし世帯の増加など、多様化する生活スタイルに運営方法や活動があっていないことも背景にある。



(朝日新聞デジタルのアンケート 2023 年 2 月 2 日～2 月 22 日 計 343 回答)

(朝日新聞 2023. 03. 05. 11 頁【一部改変】)